

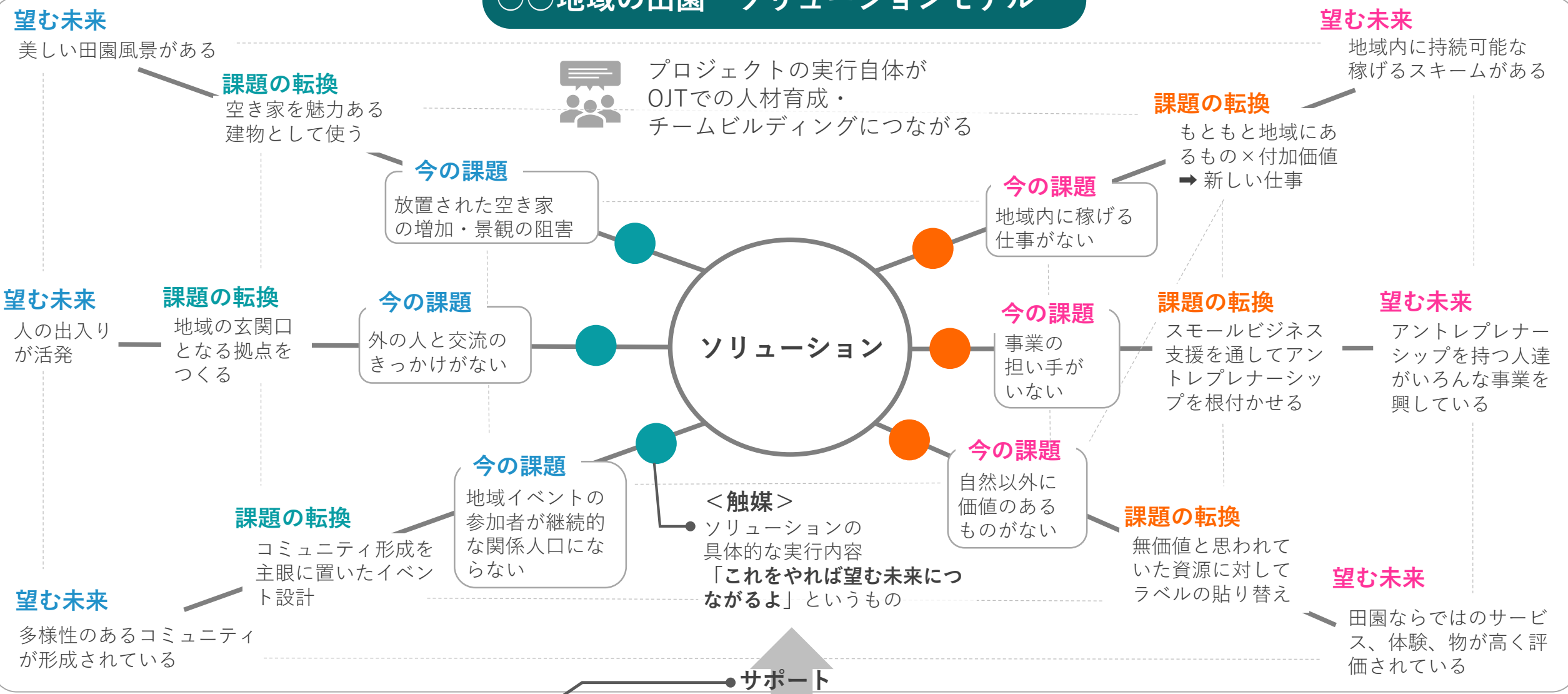
これまでの議論の整理と今後の取組みについて 重点的検討課題のソリューションモデル（素案）

重点的検討課題1（＝解決したい社会課題）
求心力のある地域の創出

実証実験として実施主体を公募
実施主体が**自走**できるようなプロジェクトを支援

重点的検討課題2（＝解決したい社会課題）
生業の再興

〇〇地域の田園 ソリューションモデル



補助金、情報提供、仲間集めの協力、ビジョンづくり

県・市町村

➡「03ボトムアップ型まちづくり」

「03ボトムアップ型まちづくり」のロードマップ（案）

実証実験を通じて「地域課題」のラベルを貼り替え、「望む未来」のあるモデル地域をつくる

事業 ▶ 地域づくりのステップイメージ

実証実験の成果を活用して、自立した事業の継続を目指す。
※様々な支援の活用も視野に入れて、自走を目指す。



初年度

2年目以降

3年目以降

実証実験として実施主体を公募
実施主体が**自走**できるプロジェクトを選定（→モデル事業・地域として支援・育成）

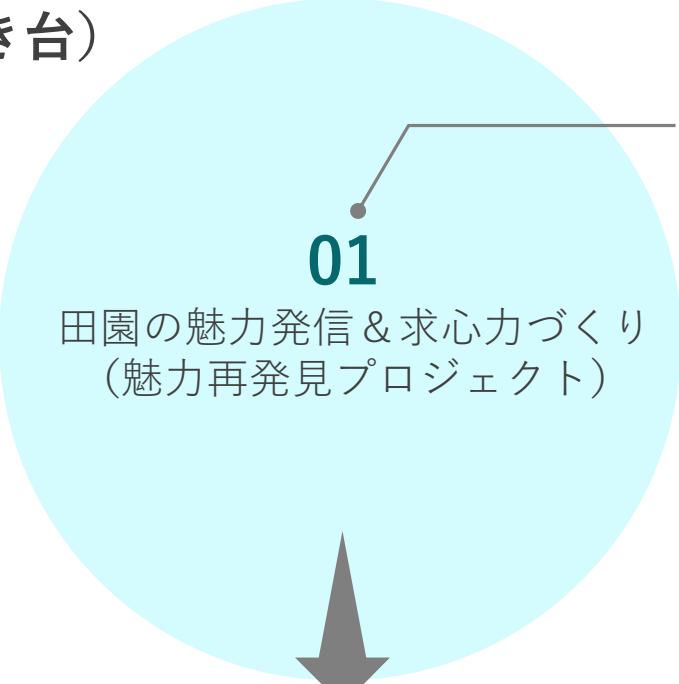
モデル事業・地域を育成し、
横断的な広がりを目指す

実証実験プロジェクト モデル実施イメージ



田園地域の魅力づくりビジョン（たたき台）

描く未来
 10年後には、
 01・02・03が相互に作用することにより
 「ソリューションX」という形になって
 田園地域の魅力がUPしている



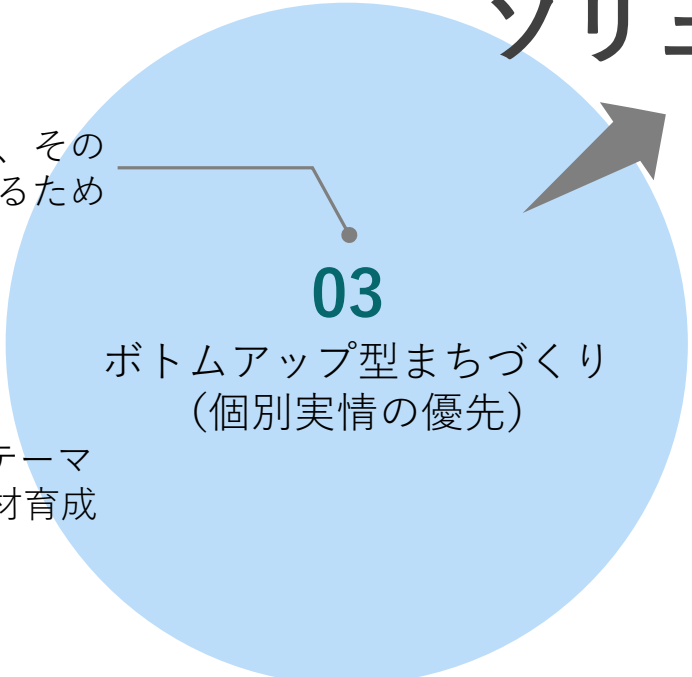
田園地域の課題解決を目的として、
放っておいたら消滅してしまうような
 地域の特色・資源を再発見して発信

外からの評価を得ることによって、
 地元のやる気向上 + 求心力アップにつなげる

まずは

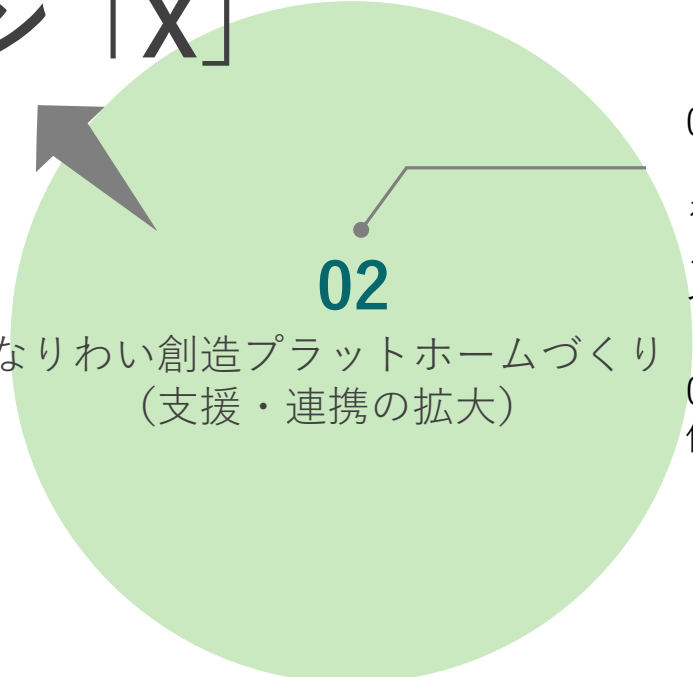
- ・富山県内の地域資源（ヒト・モノ・コト）を事前に調査研究
- ・地域のビジョンづくり
- ・実施体制づくり

ソリューション「X」



地域から課題を募集して、その
 地域ごとの課題を解決するための
 実証実験を公募

- 実証実験を通して
- ・課題の解決
 - ・地域のチーム作り
 - ・ソリューションXをテーマとしたOJTによる人材育成



01の実行チームの一員としてソリューションXをテーマとしたOJTによる人材育成・なりわいづくりをサポート

+
 03のサポーターとして、個別のモデル地域への
 ・アドバイス
 ・ファシリテーション
 等

田園部会として目指す進め方

10年後

世界から認められる田園

コミュニティ形成

現在

地域課題への取組み

田園のあり方

実施する取組み

01 田園の魅力発信 & 求心力づくり

- 富山県内の地域資源を事前調査研究
- ・フィールド調査
- ・関係者への聞き込みと合意形成
- ・協力者への打診
- ・イベント性のあるプチ実証実験

03 ボトムアップ型まちづくり

モデル地域づくり
(次のスライド)

放っておいたら消滅してしまうような
地域の特徴・資源をピックアップ
→磨き上げるための

- ・地域のビジョンづくり
- ・実施体制づくり

